

安全性調査における定義

調査に回答する際は以下の定義を参照してください。

インシデント: 傷害を引き起こす可能性があったか、実際に傷害を引き起こした不測の望ましくない事象を指します。インシデントは、事象の結果ではなく事象そのものを指します。インシデントにはニアミスから死亡までが含まれます。

例: 濡れた床の上で人が滑る。

経営陣: コーポレートオフィスの拠点では、経営陣はグループの責任者（人事責任者、財務責任者、調達責任者など）を指します。多くの場合、経営陣は各部門のシニアバイスプレジデント（SVP）とバイスプレジデント（VP）を指します。営業拠点では、経営陣はゼネラルマネージャー（GM）、プラントマネージャーまたは製造マネージャー（PM）、エリアまたはリージョンのバイスプレジデントなどの各拠点の責任者を指します。

施設: 作業を行う物理的な場所を指します。

例: 製造拠点またはオフィスビル。

傷害: 人への身体的危害を指します。

例: 骨折または切り傷。

直属の上司: 直接業務報告を行い、スケジュールを作成し、パフォーマンスレビュー等を実施する人物を指します。

ニアミス: 人身傷害が発生していた可能性があったものも、この状況で人との物理的な接触がなかった事象を指します。

例: 物が上から落ちてきたものの誰にも当たらない。

ハザード: 物または人に対する損害、危害、または悪影響を引き起こす可能性のあるあらゆる起源を指します。

例: 危険防止装置がないこと、濡れた床、鋭利な物体などの危険な状態。

リスク: ハザードにより人に危害が発生する可能性を指します。